

第1回 日本大学医学部附属板橋病院 医療安全監査委員会要旨

- 1 日時：平成30年7月30日（月）午後3時00分～4時15分
- 2 場所：日本大学医学部 第一会議室
- 3 委員：山科章（委員長）、各務武希、後藤利美、西成田進、庄司義男（いずれも委員）
- 4 病院出席者：徳橋泰明（病院長）、森山光彦（副病院長・医療安全管理責任者）
縣美恵子（副病院長・看護部長）、高橋錦吾（事務長）
細野茂春（医療安全管理委員会副委員長）
矢内充（感染防止対策委員会委員長）
木村高久（薬剤部技術長・医薬品安全管理責任者）
松井孝拓（臨床工学技士室主任・医療機器安全管理責任者）
大久保貞治（庶務課長）
中田金一、安藤智美、早坂正敏、中川富美子、石崎豊久、井上恵子（いずれも医療安全管理室専従職員）
渡部弘樹（本部病院経営指導管理オフィス特任課長）

5 委員が確認した内容

① 医療安全管理部門

- (1) 平成29年度インシデント・アクシデントレポート報告件数，事件事例の研修医への周知と指導の方法
- (2) 薬剤関連の疑義照会状況と疑義内容
- (3) 診療行為に関する説明・同意書の書式の変更と統一
- (4) 画像診断報告書や病理診断報告書の未確認防止の方法と対策
- (5) ポケットマニュアルの携帯と監査の実施状況，修正が入った際の周知方法
- (6) e-ラーニングを用いた講習会の実施方法と未受講防止の対応
- (7) 通達事項の周知方法と未周知を防止するための対策

② 院内感染対策部門

- (1) 当病院における院内感染防止体制と加算の届出状況
- (2) 昨年度，行政機関に報告した2事例の対応状況と現況
- (3) 手指衛生強化キャンペーンの実施と院内感染対策の標語について
- (4) 感染対策講習会の実施状況と今後の実施計画
- (5) 針刺し・切創事故件数の推移と防止対策について
- (6) シリンジポンプ等の使用方法の教育と伝達方法
- (7) 抗生剤の使用に関する感染部門の関与，介入について

③ 医薬品安全管理部門

- (1) 当病院における医薬品安全管理体制と薬剤管理委員会の活動
- (2) 医薬品安全使用のための業務手順書の改定手順と周知方法
- (3) 医薬品の安全使用のための講習会の実施状況
- (4) 医薬品の安全使用のための院内巡視の実施状況
- (5) 麻薬事故事例の行政機関への届出状況
- (6) 薬剤師が疑義照会を行った件数と修正件数
- (7) 注意を要する医薬品・ハイリスク薬の周知方法
- (8) 未承認医薬品の使用と申請状況
- (9) 抗血栓薬取扱いのマニュアル等の整備状況

④ 医療機器安全管理部門

- (1) 当病院における医療機器安全管理体制
- (2) 医療機器研修の開催状況と今後の実施計画
- (3) MRIに関するインシデント・アクシデントに対応したWGの立上げについて

6 監査結果・委員からの講評

- ① 医療安全、感染対策、医薬品及び医療機器の安全管理について、病院全体で取り組まれており、予防に関する姿勢が伝わってきた。
- ② 今年度から新たに開始されるe-ラーニングによる講習会等においては、全教職員の受講を徹底することをお願いしたい。併せて、日々の通達事項の周知においても更なる徹底を図り事故防止に取り組まれることをお願いしたい。

以 上